

# 第16 回プチパワーアップセミナー

## 開催テーマ

### 「強度行動障害者支援の新たな方向性と課題」

#### 開催目的

知的障害福祉士の会は、日本知的障害者福祉協会の認定資格である知的障害者福祉士、知的障害者援助専門員の資格取得者を中心として構成されています。本会ではこのネットワークをひとつの社会資源と考え、現場の職員及び支援者が支援を展開する上での知識や支援技術の向上、知的障害に関する理解を深めることを目的としてセミナーを開催してきました。

今回のセミナーでは、講師に志賀利一氏をお招きし、国の強度行動支援施策について、新たな方向性や課題について解説していただきます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

#### 開催要項

##### 「強度行動障害者支援の新たな方向性と課題」

令和6年度より、国の強度行動障害者支援施策は新しいステージに入りました。10 年前(平成 25 年)に強度行動障害支援者養成研修がスタートしたことにより、全国の多くの障害福祉サービス従事者に強度行動障害の存在の理解と「標準的な支援」が伝達されています。この研修の基礎研修修了者は推計ですが全国で 15 万人を超えているはずです。一方、講義や演習形式の研修だけでは、実際の事業所で標準的な支援が実装されない現実も明らかになってきました。そこで、事業所でリーダーシップとなるべき「中核的人材」により、標準的支援の実装をはかり、事業所の支援力向上を目指すことになりました。令和6年度より、かなりハードなプログラムですが、中核的人材養成研修がスタートしています。また、強度行動障害者支援の実績ある事業所と外部から支援をサポートする「広域的支援人材」を招集する等により、状態が悪化した強度行動障害のある児者の期限を定めたアセスメントや支援を行うことで、長期的かつ安定的な生活を支える「集中的支援」も加算として誕生しました。

本研修会では、「標準的支援」とはどのようなもので、「中核的人材」あるいは「広域的支援人材」はどのような役割を果たし、「集中的支援」とはどのように実施するかを、強度行動障害のある児者の QOL の向上・維持を目指す視点から解説します。

**主催** 知的障害福祉士の会

**後援** 埼玉県、埼玉県発達障害福祉協会、東京都発達障害支援協会

**協賛** 株式会社松葉屋（生活介護 ひとは）

**期日** 令和 7 年 6 月 28日(土) 13:00～

**実施方法** Zoom を使用したオンライン研修。

**定員** 70名程度（定員になりしだい終了とさせていただきます）

参加費 3,000 円

日程 入場 12:30～ 開会 13:00 諸注意など  
講義 13:10 講義 ～ (途中休憩) 質疑応答など 閉会15:40(予定)

### 参加申し込み方法

- 1、 参加申込書と、必要事項をご記入のうえ、知的障害福祉士の会、プチパワーアップセミナー事務局宛にメールにて、6月7日(土)までにお申し込みください。  
お申込み、お問い合わせは「プチパワーアップセミナー」のホームページの各フォームからお願いします。
- 2、 お申し込みをされた方には、6月 10 日(火)以降に、参加確認のご案内ならびに、お振込みいただく銀行口座をメールでご連絡いたします。振込手数料につきましてはご負担をお願いします。ご入金の確認が取れた方にはオンライン用の URL、参考資料等をメールにてお知らせいたします。なお、ご入金後のキャンセルにつきましては、ご返金致しかねます。
- 3、 お振込みは6月 20 日(金)までをお願い致します。
- 4、 先着順とさせていただきますので、定員を超えた場合には締め切り日前でも、お断りさせていただきます場合がございます。
- 5、 領収書は原則発行しておりませんので、振込時に発行される控えを領収書のかわりとさせていただきます。
- 6、 インターネットに接続できる機器をご用意ください。ZOOM 接続方法につきましては、ご自身にてご対応くださるようお願い致します。
- 7、 同一法人での複数参加であっても、一人一端末でのご参加をお願いします。

プチパワーアップセミナーホームページ  
<https://puchipawasaitama.wordpress.com/>



申し込み、お問い合わせはホームページ『お問い合わせ』よりご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、申込みは『お申込みフォーム』よりお願い致します。



プチパーズ 本人と支援者と社会とそれを取り巻く世界をあらわしています。会のイメージマークです。

## 第 16 回プチパワーアップセミナー

### 「強度行動障害者支援の新たな方向性と課題」



講師 志賀 利一 氏

#### 【プロフィール】

大学を卒業後、民間の発達障害専門の診療所で働く。当時は、心理職として乳幼児から学齢時を中心とした発達障害児の療育相談を行っていた。その後、障害者の一般就労を目指す施設の運営に携わる。さらに、国の外郭団体で、知的障害・発達障害のある人の生活上の課題と支援のあり方について調査研究を行ってきたことから、現在も様々な調査研究に協力している。

#### 【略歴】

昭和 57 年 埼玉大学教育学部卒

〃 財) 神奈川県児童医療福祉財団小児療育相談センター勤務

平成 7 年 社会福祉法人電機神奈川福祉センター勤務

平成 22 年 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園勤務

平成 29 年 社会福祉法人横浜やまびこの里勤務

令和 6 年 PDD サポートセンター グリーンフォレスト理事長・のぞみの園参事他

運営・司会・進行 知的障害福祉士の会